

そもそも名前がついていないキノコも？
専門家が質問に回答する「テングタケ属キャンペーン」 7/18～9/30 まで

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は、生物図鑑読み放題サイト「図鑑.jp」で、専門家がテングタケ属のキノコについて回答する「テングタケ属キャンペーン」を開始しました。

【キャンペーンページ URL】 <https://i-zukan.jp/pages/tengu.html>

【期間】 2018/7/18～9/30

きのこの王様！ テングタケ属キャンペーン



DNA分類によって、日本のあらゆるきのこが揺れ動いています。目や科が変わったり、同一種思っていたのに複数種混ざっていたとか、うすうす違うのでは...と思っていたものがやっぱり！とか。
今回は、そんなきのこの中でも比較的「鷹」の判定がしやすく、きのこの王様といっても過言ではないテングタケ属Amanitaに注目。
質問・報告掲示板では千葉中央博物館の吹春俊光先生が回答してまいります！

期間=2018年7月18日～9月30日

質問・報告

質問や「コレ見た」という報告を投稿してください。質問には、千葉中央博物館の吹春俊光先生が回答してまいります。（2018年7月18日～9月30日まで）

傘の詳細が分かるような全体写真のほか、ひだや柄、ツバやツボなどの写真計3点をご投稿下さい。
本文には、きのこの大きさや分かれば周りの樹木の種類なども明記して下さい。



質問・報告はこちら

※すべての質問に専門家が答えるわけではありません

●これまでの投稿

※この一覧に反映されるには少し時間がかかります



▲キャンペーンページの一部

■図鑑.jpのキャンペーン

図鑑.jpは、複数の出版社が発行する生物図鑑を電子書籍化して、読み放題にする継続課金制（年額・月額）の会員サービスです。複数出版社が発行する図鑑を和名、学名、科名で横断検索でき、通信環境は必要ですがタブレットやスマートフォンで野外でも閲覧可能なサービスです。また、図鑑について補足する追補やコラム、ユーザがわからないことを質問したり、目撃・観察情報報告する掲示板を設置。一部の質問については専門家が回答しています。

期間限定のキャンペーンでは「スマレ」「シギ・チドリ」など、生物の種群を絞って、特別ゲストの専門家が集中的にユーザの質問に回答。加えてコラムや特別図鑑などを掲載し、生物の理解を深め図鑑の利用を促進することを狙っています。

■ テングタケ属キャンペーン

日本で見られるキノコの種数は推定で1万種以上。そのうち名前がつけられているのは、2000～3000種程度にすぎません。また、種の判別のためには顕微鏡での胞子の観察が必要になるなど、肉眼の見た目だけの判断は困難。さらに近年は、DNA情報に基づく分子系統分類学の発展により、種の分割や統合、属や科の移転が数多く起きており、「分類」もまた、絶えず流動して把握が困難です。

今回は、そんな多数あるキノコ・菌類の中から、比較的属の判定がしやすく、毒キノコも多い「テングタケ属」に注目。質問・報告掲示板では千葉中央博物館の吹春俊光先生が回答してくださいませ。

必ずしも「種名」が回答できるとは限らないかもしれませんが、テングタケ属を見るポイントや、前述の流動的なキノコ・菌類の状況を含め、学べる機会としたいと思います。

【吹春 俊光 (ふきはる としみつ)】

千葉県中央博物館勤務。専門は菌学。『きのこワンダーランド』『くらべてわかるきのこ』（山と溪谷社）、『おいしいきのこ毒きのこハンドブック図鑑』（主婦の友社）など著書多数。

【図鑑.jpについて】



<https://i-zukan.jp/>

図鑑.jpは、主に愛好家向けの生物図鑑類を電子書籍化して、ジャンルごとに読み放題とする継続課金制のウェブサービス。日本トップクラスの図鑑群を和名、学名、科名で横断検索できるほか、図鑑についての追補や種についてのコラム、ユーザが種について投稿したものを図鑑とともに検索できるなどの独自の機能を持ったジャンル特化型のプラットフォームです。スマートフォンやタブレット端末を利用すれば、通信環境が必要ですが野外での閲覧も可能です。

「植物」「野鳥」「菌類」「昆虫」「その他動物」それらを含む「全ジャンル」コースを提供中です。

<参加出版社・機関> 朝倉書店、全国農村教育協会、神奈川県立生命の星・地球博物館、岐阜新聞社、誠文堂新光社、NPO法人バードリサーチ、文一総合出版、平凡社、保育社、北海道大学出版会、山と溪谷社

<掲載書籍> 植物コース=20冊、野鳥コース=13冊、菌類コース=5冊、昆虫コース=6冊、その他動物コース=3冊

合計9社2団体計47冊



【図鑑.jp会費（個人会員）】価格は税抜き
植物コース＝年額5,000円／年 月額500円／月
野鳥コース＝年額3,000円／年 月額300円／月
菌類コース＝年額3,000円／年 月額300円／月
昆虫コース＝年額3,000円／年 月額300円／月
その他動物コース＝年額2,000円／年 月額300円／月
全ジャンルコース＝年額12,000円／年 月額1,200円／月

*いずれかのコースについて20日間の無料トライアルが可能です。
*各3端末まで利用可能
*年額コースは、加入月を1ヶ月として、翌年前月末までとなります。
*月額コースは、お申込み頂いた月を1ヶ月目として、その月の末日が有効期限となります。有効期限を迎えると自動的に契約が更新されます。月単位での契約のため、日割り計算は行いません。中途解約による返金はお受けできません。
*（公財）日本野鳥の会、（公財）日本自然保護協会の会員は年額コースのみ10%割引となります。
*法人会員はユーザ数、端末数、利用目的などで価格が変わります。
https://i-zukan.jp/static/legal_user

【決済方法】

- ・個人会員はクレジットカードのみ。
*領収書などは希望により作製・送付いたします。
*法人会員は銀行振込となります。

【動作環境】

<PC>

- ・Windows：MS IE11以上、MS Edge最新版、Google Chrome 最新版、Firefox 最新版
- ・Mac：Safari 最新版、Firefox 最新版

<スマートフォン、タブレット>

- ・iPhone、iPad mini、iPad：Safari 最新版
- ・Android：Google Chrome 最新版

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、エコロジー、ライフスタイルの分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本リリースについてのお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：神谷・塩崎
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング
TEL03-6744-1908 メール：i-zukan@yamakei.co.jp